

戦争と平和のミュージアム

# 「ピースくまもと ①」 設立準備会発足会



PEACE  
KUMAMOTO  
ピースくまもと



解体された再春荘給水塔と満開の桜

平成 30 年

■日時 **5月13日** (日) 午後2時から

■場所 くまもと県民交流館パレア  
第1会議室 (定員 100名)  
熊本市熊本市中央区手取本町 8-9 テトリアくまもとビル9階

■内容 熊本に、平和のための資料館設立を目指します。  
設立に向けた講演、ワークショップなどを行います。



熊本空襲慰霊碑



主催：ピースくまもと設立準備会事務局

# 「ピースくまもと（仮）」の設立に向けて

戦後73年が目前となり、戦争の証言、体験を語れる人々が激減し、いま戦争のない平和な社会を持続するためにも、この惨劇を次世代に語り継ぐ事が急務です。

私たちピースくまもとと設立準備会事務局は、これまで新老人の会熊本支部「戦争を語り継ぐ会」並びに「戦争遺産フォーラムくまもと」事務局会を母体として、「戦争の記憶を語り継ぎ、平和の大切さを学ぶ活動」の大切さ認識し、戦争体験の証言会、聞き取り活動、体験の継承を、さらに県内に残された戦争遺跡の調査保存、戦時資料の調査や公開、戦争遺産を通しての地域づくりを進めてきました。

本事務局会では、全国各地の平和資料館等の調査を独自に行い、その協議結果を取りまとめながら、下記の三つの柱から、いま熊本に平和のミュージアム設立の必要性を痛感しました。

今回、私たちは設立骨子・活動方針（案）等を取りまとめ、「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと（仮）”設立準備会を発足させます。

## 「ピースくまもと（仮）」の目指すもの 県民一人ひとりが主役の「県民運動」として広げる！

- 1 熊本空襲を調査・記録し、未来に継承する「熊本空襲資料館」
- 2 熊本の戦争の歴史とその遺産を学ぶ「ダークツーリズム」資料館
- 3 次の世代が「学び！ 体験し！ ヒトに伝える！！」戦時資料館

### 実施内容

- (1) 開会挨拶
- (2) 「戦争と平和のミュージアム“ピースくまもと（仮）”設立準備会について  
準備会設立の経緯、骨子（案）、活動方針（案）事務局会体制
- (3) 意見発表
  - ①「熊本空襲を未来に継承する（仮）」
  - ②「熊本の戦争の歴史とその遺産に学ぶ（仮）」
  - ③「次の世代が“学び！ 体験し！ ヒトに伝える！”戦時資料（仮）」  
[休憩・会場づくり]
- (4) ワークショップ・意見交換テーマ「ピースくまもと（仮）」に望むこと
- (5) 意見の紹介・集約
- (6) 閉会挨拶



1945年8月10日の大空襲で投下された、熊本市画図町出土不発焼夷弾 M75



戦時中に建設され、戦後も開拓団に利用されて命を繋いだ花房飛行場跡給水塔



アメリカから平和を願って送られた、「青い目の人形」（八代市鏡小学校蔵）太平洋戦争開始で多くの人形が廃棄された中で残った貴重な資料



#### 【問い合わせ先】

ピースくまもとと設立準備会事務局

■高谷和生宅 〒865-0061 玉名市立願寺 126-5  
個人携帯 090-1513-5528

■安藤富士記宅 〒861-8005 熊本市北区龍田陳内 3-24-21  
電話 096-339-2537

くまもと県民交流館パレア  
〒860-8554 熊本市中央区手取本町 8-9  
テトリアくまもとビル9階  
TEL:096-355-4300

